

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 5 区分
 【発行日】平成 18 年 12 月 7 日 (2006.12.7)

【公表番号】特表 2002-526673 (P2002-526673A)
 【公表日】平成 14 年 8 月 20 日 (2002.8.20)
 【出願番号】特願 2000-574327 (P2000-574327)
 【国際特許分類】

D 0 3 C 3/20 (2006.01)

【F I】

D 0 3 C 3/20 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 9 月 14 日 (2006.9.14)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 上側杼口位置及び下側杼口位置の間で長手方向に可動な、複数の細長いヘルドフック (1) と、電氣的に駆動され、前記ヘルドフックと共働して、一方の前記杼口位置に該ヘルドフックを選択的に保持する複数の選択装置 (50) とを含む電子式ジャカード機であって、

前記選択装置 (50) のそれぞれは、掛止位置と非掛止位置との間で可動な掛止片 (4) と、該掛止片を前記非掛止位置から前記掛止位置に動かすように設けられる超音波モータ (55) とを含み、

前記掛止片は、前記掛止位置にあるときに、前記ヘルドフックと掛止係合し、該ヘルドフックを前記杼口位置に保持する電子式ジャカード機。

【請求項 2】 請求項 1 に記載された電子式ジャカード機であって、前記モータは、 piezo 電気モータである電子式ジャカード機。

【請求項 3】 請求項 1 または請求項 2 の何れかに記載された電子式ジャカード機であって、前記モータ (55) はそれぞれ、駆動出力部を含んでおり、前記駆動出力部は、周期的経路に沿って周期的に駆動される駆動指 (2) を含んでおり、

前記モータは、20 kHz と 140 kHz との間の周波数で動作する電子式ジャカード機。

【請求項 4】 請求項 1 乃至 3 の何れかに記載された電子式ジャカード機であって、前記掛止片 (44) は、自己の非掛止位置に偏位され、前記偏位の効果として自己の掛止位置から自己の非掛止位置に動く機能を有する電子式ジャカード機。

【請求項 5】 請求項 4 に記載された電子式ジャカード機であって、前記掛止片 (4) は、支持アーム (10) に設けられ、前記支持アームは、弾性材料により構成され、前記支持アームは、その一端が前記選択装置の本体 (9) に固定され、その他端において前記掛止片 (4) を動かす、電子式ジャカード機。

【請求項 6】 請求項 5 に記載された電子式ジャカード機であって、前記モータ (55) は、前記支持アーム (10) と組み合わされるアクチュエータ部材 (5) を動かすように設けられ、これにより、前記掛止片をその掛止位置に動かす、

電子式ジャカード機。

【請求項 7】 請求項 6 に記載された電子式ジャカード機であって、前記アクチュエータは、前記支持アームの両端からみた間の位置で前記支持アームと組み合わされる、電子式ジャカード機。

【請求項 8】 請求項 5 に記載された電子式ジャカード機であって、前記弾性材料はバネ鋼である、電子式ジャカード機。

【請求項 9】 請求項 1 乃至 8 の何れかに記載された電子式ジャカード機であって、前記複数のヘルドフック（1）は、ハーネスの滑車を昇降させるように対（1 a、1 b）をなして設けられ、

それぞれの前記選択装置は、一对の掛止片（4 a、4 b）と、単一のモータ（5 5）とを含み、

前記選択装置の前記モータは、両方の前記掛止片の、掛止位置への動きを制御するように設けられる

電子式ジャカード機。

【請求項 10】 請求項 1 乃至 9 の何れかに記載された電子式ジャカード機であって、

それぞれの前記掛止片（4）は、その掛止位置にあるときヘルドフック（1）との組み合わせを維持しながら回転するように設けられ、

前記回転に抗するように偏位手段を設けてある

電子式ジャカード機。